
「穿孔性大腸癌の再発に影響する因子の検証」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2007年1月1日から2020年12月31日までの期間に埼玉医科大学消化器・一般外科にて大腸癌の手術を行った患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

穿孔性大腸癌の再発率低下を目標に再発に影響する因子を明らかとします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年12月31日まで

4. 利用または提供の開始予定日

2024年1月29日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

性別、年齢、癌の局在、穿孔の有無、穿孔部位、病期、深達度、リンパ管侵襲、血管侵襲、リンパ節郭清範囲、リンパ節転移数、術後化学療法の有無、再発の有無、再発臓器を調査します。この研究で得られた患者さんの情報は、消化器・一般外科において、研究責任者である浅野博が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

大腸癌に対する手術を行った患者さんの診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学病院 消化器・一般外科 浅野博（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 消化器・一般外科 浅野博

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1330（ 土日祝日を除く 8：30～17：30 ）

○研究課題名：穿孔性大腸癌の再発に影響する因子の検証

○研究責任者：埼玉医科大学病院 消化器・一般外科 浅野博